

多摩大学 2018年度入試日程

Web出願開始!

対象 全入試方式
入試サイトはコチラから→



■ 一般入試

入試区分	出願期間(締切日消印有効)	試験日	合格発表日	試験科目・選考方法等
サテライト型	12/22(金)~1/16(火) 【窓口受付】1/17(水)	1/20(土) 1/21(日) 試験日自由選択制	2/8(木)	<ul style="list-style-type: none"> ■経営情報学部 [1/20]英語、国語、日本史B、数学の中から2科目を選択(各科目100点、合計200点) [1/21]英語、国語、政治・経済、数学の中から2科目を選択(各科目100点、合計200点) ■グローバルスタディーズ学部 [1/20]英語(必須)、国語、日本史B、数学の中から1科目を選択(英語150点、選択科目100点、合計250点) [1/21]英語(必須)、国語、政治・経済、数学の中から1科目を選択(英語150点、選択科目100点、合計250点)
I期	12/22(金)~1/24(水) 【窓口受付】1/25(木)	2/3(土) 2/4(日) 試験日自由選択制	2/8(木)	<ul style="list-style-type: none"> ■経営情報学部 英語、国語、数学の中から2科目を選択(各科目100点、合計200点) ■グローバルスタディーズ学部 英語(必須)、国語、数学の中から1科目を選択(英語100点、選択科目100点、合計200点)
II期	12/22(金)~2/14(水) 【窓口受付】2/15(木)	2/19(月)	2/23(金)	
III期	2/15(木)~3/2(金) 【窓口受付】3/5(月)	3/8(木)	3/14(水)	

入試のPOINT

- 一般入試サテライト型は6会場で開催! 新宿・町田・立川・横浜・藤沢・小田原 すべての試験会場が駅の近く。
- 一般入試、センター試験利用入試を同時に受験すると、入学検定料が大幅に割引!
- 2学部統一入試で同一日程の2学部併願が無料!(但し、選択科目のうち1科目は英語が必須)

■ センター試験利用入試

入試区分	出願期間(締切日消印有効)	試験日	合格発表日	試験科目・選考方法等
I期	12/22(金)~1/12(金)	大学独自の試験は実施しません	2/8(木)	センター試験で実施される6教科31科目全て利用可能。 ■経営情報学部 I期、II期、III期:高得点の2科目(各科目100点、合計200点) ■グローバルスタディーズ学部 I期:英語(リスニング含む)を200点に換算+高得点の1科目100点、合計300点 II期、III期:英語(リスニング含む)を100点に換算+高得点の1科目100点、合計200点
II期	12/22(金)~2/14(水) 【窓口受付】2/15(木)		2/23(金)	
III期	2/15(木)~3/2(金) 【窓口受付】3/5(月)		3/14(水)	

入試のPOINT

- 経営情報学部で試験科目を3科目以上、グローバルスタディーズ学部で試験科目を2科目以上、受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用!
- 一般入試、センター試験利用入試を同時に受験すると、入学検定料が大幅に割引!

<入試に関するお問い合わせ>



Mail:nyushi@gr.tama.ac.jp
TEL:042-337-7119(多摩キャンパス)
TEL:0466-83-7911(湘南キャンパス)

経営情報学部

産業社会の問題解決の最前線に立つ志人材(人物)を育てます。

グローバルスタディーズ学部

グローバルな問題を解決でき、グローバルな舞台で活躍できる人材を育てます。

多摩大学
受験生応援サイト **志ナビ**

<http://www.tama.ac.jp/admission/>
大学受験ってどうすればいいのかわからない...そんな方を応援するサイト。
多摩大学の魅力やキャンパスライフ、受験について知りたいことがわかります。

多摩大学 志ナビ

テレメールで多摩大学のネット出願資料・大学案内パンフを手に入れよう!(無料)



テレメールにアクセスして資料請求番号を入力してください。

※ご請求いただいたから1~2日後に届きます(受付時間や地域によっては、さらに日数を要することもあります)。

- パソコン・スマホ・ケータイからは <http://telemail.jp> テレメール
- 自動音声応答電話(24時間受付)を利用する場合は IP電話 050-8601-0101

スマホ・ケータイなら、
右のバーコードが便利!



資料請求番号

ネット出願資料(一般入試・センター試験利用入試・AO入試)・大学案内パンフ…… 資料請求番号 **998505** (送料とも無料)

ご利用上の注意事項 以前ご登録いただいたテレメールのパスワードと郵便番号を引き続きご利用になれます。なお、パスワードをお忘れになられた場合は、改めて新規登録の方法で資料請求を行ってください。

お問合せ先 **テレメールカスタマーセンター**
IP電話 050-8601-0102 (受付9:30~18:00)

ダイレクトメール配送停止サイト <http://singaku.jp/dm/> スマホ・ケータイの場合はバーコードをご利用ください。今後このようなDMによる情報提供サービスがご不要の方は、大変お手数ですが、ダイレクトメール配送停止サイトへアクセスいただくか、「テレメールカスタマーセンター」までご連絡ください。今後のダイレクトメール送付を停止させていただきます。



テレメールカスタマーセンターは株式会社フロムページが管理運営しています。テレメールによる資料請求とTHE FUTUREについてはテレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。

差出人・返選先 株式会社フロムページ 〒541-0048 大阪府大阪市中央区瓦町3-5-7 野村不動産御堂筋ビル5F

料金後納

ゆうメール



2018年度「入試制度大改革」で私立大学全体の合格難易度が急上昇!

入試改革時代の 大学選びの視点

「就活」は「大学選び」からはじまっていた!

THE FUTURE

大学進学応援プレス【フューチャー】

「THE FUTURE」は、大学で学ぶ学問の魅力や大学選択・大学受験に役立つ情報をクローズアップしてお届けする進学情報誌です。今回は、特集「入試改革時代の大学選びの視点」をテーマに多摩大学の情報などをお届けします。

大学進学プレス「THE FUTURE」は、2016年4月1日以降に、テレメールを利用して進学関連の資料を請求された方、および夢ナビライブに参加された方へ、テレメールカスタマーセンターよりお送りしています。

発行年月 2017年12月

編集・発行 株式会社フロムページ

〒541-0048 大阪府大阪市中央区瓦町3-5-7
野村不動産御堂筋ビル5階

差出人・返選先は裏面に記載しています。

特集は中面をご覧ください
OPEN

「入試改革時代」の大学選びの視点



2018年度「入試制度大改革」で私立大学全体の合格難易度が急上昇！ 時代が変わっても「就職力」 変わらない

みなさんは「定員管理厳格化」という言葉を知っていますか？文部科学省は都市部の大規模大学への学生の集中を抑制するために、「入学定員」を厳格化するという方針を打ち出しました。その結果、首都圏の主要私立大学では合格者を絞り込む傾向があり、合格難易度が高まっています。また、上位層の大学が合格者を絞り込むことで、次の層の大学が受け皿となり、多くの大学が上位層の影響をより強く受けるという現象が起こり、2018年度の入試は、受験生にとって厳しい入試になることが予想されているのです。入試制度が大きく変わろうとしている今、志望校を迷っている方に伝えたい、大学選びの視点をお伝えします。

何を軸に大学を選ぶのか…それは「2つの就職力」

就職率

キャリア支援

就職活動はもう始まっている！ 注目すべきは大学の「就職率」

「就職活動はまだまだ先だから大丈夫」と考えていると、大学4年間はある間に過ぎてしまいます。近年の大学選びは、就職を抜きには考えられなくなってきており、納得のいく大学選びをできたかどうか、将来の職業選択、就職活動にも影響するのです。進路を選ぶ上で注目したいのは大学が公表している「就職率」。この数字が高いほど大学の就職・キャリア支援は充実していると言えます。偏差値や知名度だけで大学を選ぶのではなく、就職率を意識しながら大学を選びましょう。

「キャリア支援」が充実している 大学を選ぶポイントは？

企業のグローバル化を背景に、社会が新卒に求める資質のレベルはこれまで以上に高まっていくことが予想されます。こうした社会の要請を受け、キャリア教育と個別支援に力を入れる大学も増えています。キャリア支援が充実している大学を選ぶポイントは、1年次からキャリア支援があるか、手厚いサポートがあるかどうか注目。その大学にはどんなキャリア支援があるのか、どんな特徴があるのか、それを見つけるヒントは、その大学の卒業生の話の中にあります。卒業生の声からキャリア支援の魅力を感じ取りましょう。

大学選びのワンポイントアドバイス

大学選びに迷っている方必見！

大学の「就職力」はココをチェック！

- 1年次から全学部でキャリア支援が始まるかどうか
- その大学の卒業生はどんなところに就職しているか
- 国内・国外で行われるインターンシッププログラムは充実しているかどうか



PICK UP!
多摩大学

多摩大学の卒業生が登場！
多摩大学のキャリア支援の魅力をご紹介します！

一人ひとりのキャリアをバックアップ！

就職率とキャリア支援で選ぶなら

多摩大学の「就職力」

経営情報学部

就職決定率 98.3%
2017年3月卒業生実績

グローバルスタディーズ学部

就職決定率 96.9%
2017年3月卒業生実績

▶卒業生が語る 多摩大学の「就職力」

入学時には想像もできなかった 企業に就職できました

私は、卒業までに3回海外留学を経験し、留学のための奨学金、成績優秀者のための奨学金ももらうことができました。なによりもすごいのは先生からのサポートです。経営情報学部はビジネス界出身の先生が多く、たくさんの方を紹介いただき、自分の将来の展望がつかめるようになりました。入学した時には想像できないような企業から内定をいただいたときに、自分が過ごした大学生活の重みを感じました。

日本航空株式会社(総合職)
米倉 聡之介 さん (経営情報学部 2017年3月卒業)

多摩大のゼミだから簿記・会計に 必要なスキルが身についた

経営情報学部では、ビジネスの実務経験が豊富な教員が、学生一人ひとりの興味や関心に合わせてゼミを運営しています。少人数だからこそ可能な討論や発表は、学生自身が持つ潜在能力を十分に引き出し、新たな可能性と問題解決力を高めていきます。自らが志望する、就職という最初の関門を突破する力だけでなく、将来の生き方につながる「志」をも培います。

岡三証券株式会社
大倉 悠 さん (経営情報学部 2017年3月卒業)

story 03

手厚い就職支援、「エアライン講座」で あこがれのCAに！

グローバルスタディーズ学部は、海外志向の学生が多く、目標が同じ人が周りにたくさんいたので、良い刺激を受けました。特にエアライン講座と一緒に受けた仲間とは、つらいことがあっても「絶対にCAになろう！」と励ましあい就職活動を続けました。さらにキャリア支援課でも何度も面接練習をしていただきました。キャリア支援課の職員の方は名前を覚えてくれるので、安心して毎日のように相談ができました。

株式会社スターフライヤー
横須賀 有菜 さん (グローバルスタディーズ学部 2017年3月卒業)

story 04

「グローバルカ」が 身につくゼミ

グローバルな視野をもちながら、ローカルの問題解決に貢献すること。それが多摩大学の「グローバル」です。ゼミで経験したフィールドワークは、学んだ英語を活用し、外国人観光客と交流を図りながら観光ニーズを洗い出し、地域の活性化に貢献するもの。まさにグローバルの実践でした。東京五輪に向けインバウンド需要も高まる中、社会に必要とされる人材に成長したいと思います。

株式会社ゆりかもめ
柏木 英夫 さん (グローバルスタディーズ学部 2017年3月卒業)

少人数だから挑戦できる チャンスとサポートがいっぱい マーケティング力も身につく

「グローバル社会の一員として積極的な役割を果たす人材を育成する」という教育目標を達成するため、国際交流センターを設置し、海外研修・留学プログラムの支援を行っています。1学期～1年間の長期留学や海外インターンシップだけではなく、5日程度のスタディ・アブロードプログラムや夏休みや春休みを利用した短期留学プログラムも実施。単位も原則として付与されます。

野村證券株式会社
及川 美穂 さん (経営情報学部 2017年3月卒業)

story 05

入学後TOEIC400点UP、 あこがれのCAに！

一口に「観光」と言っても国によって特徴があります。例えば、日本人の場合は名所旧跡を訪れ、じっくり歴史を学びたいという傾向がありますが、中国人はさまざまな場所を訪れ、買い物も楽しみたいという考えが強い傾向。観光プランや接客マナーも、各国の違いに応じて工夫することが大切です。「観光」や「ホスピタリティ」の専門教育を通して、多様な価値観を理解する力が鍛えられます。

スカイマーク株式会社
上原 実咲 さん (グローバルスタディーズ学部 2017年3月卒業)

story 06

▶一人ひとりの夢と不安を支える充実した「キャリア支援」

経営情報学部

- SUPPORT 1 教員による教育サポート
多摩大学では入学と同時に自分の将来について相談しながら学ぶシステムを完備しています。
- SUPPORT 2 自己分析、自己PR、業界研究などキャリア支援が充実！
3年次春からキャリア支援の講座やガイダンスなど、手厚くきめ細やかなプログラムも開催しています。
- SUPPORT 3 企業・行政との連携による情報提供と機会提供！
採用企業や地元企業に積極的に働きかけ、学内合同企業説明会や学内選考会を開催しています。

グローバルスタディーズ学部

- SUPPORT 1 国内・国外で実施するインターンシップ
2年次に国内インターンシップ、3年次に海外インターンシップを取り入れています。
- SUPPORT 2 実践的なキャリア支援講座を展開
3年次に実践的な試験対策講座を毎週、ワークショップ形式で開催しています。
- SUPPORT 3 学生の適性、個性、能力などに合ったアドバイス
1年次の進路調査から始まり、2年次、3年次で個人面談を実施しています。